

特280-3
1200901132441
280
3



編社會式株木植濱橫

譜圖物植藝園

輯八第

ILLUSTRATIONS

OF

THE GARDEN PLANTS,

INDIGENOUS TO OR INTRODUCED IN

JAPAN.

BY

THE YOKOHAMA NURSERY CO., Ltd.

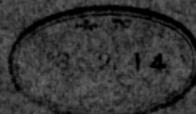
VOL. VIII.

THE YOKOHAMA NURSERY Co., Ltd.

NO. 81 NAKAMURA, YOKOHAMA.

JANUARY

1914



始



280
3

編社會式株木植濱橫

園藝植物圖譜

第八輯

ILLUSTRATIONS OF THE GARDEN PLANTS, INDIGENOUS TO OR INTRODUCED IN JAPAN.

BY

THE YOKOHAMA NURSERY CO., Ltd.
VOL.VIII.

THE YOKOHAMA NURSERY Co., Ltd.
NO.21 NAKAMURA, YOKOHAMA,

JANUARY
1914



◎營業種目

- 一 百合根苗木盆栽類
- 一 園藝及農產種子
- 一 園藝用器具一切
- 一 園藝用藥品
- 一 海外植物一切
- 一 盛花裝飾請負
- 一 園藝に關する圖書

右に關する卸小賣

右に關する直輸入業

本店 横濱市中村町二十一番地 横濱植木株式會社

東京賣店 東京市牛込區新小川町二丁目十番地 電話 五〇九番

分園 東京府下荏原郡蒲田 蒲田 菖蒲園 電話番町四〇二五番

分園 横濱鐵道中山驛前中山試作場

米國支店 米國紐育市パークレー街三十一番

英國支店 英國倫敦市キングス街クレーベンハウス

◎當會社營業總目錄代價表御希望ノ方ハ御申込次第早速送附可致候

ベゴニア (BEGONIA)

「ベゴニア」(佛國ノ植物學者「Bojau」氏ノ名譽ニ因ミ命名セラレ)ハ秋海棠科ノ膨大ナル一屬ニシテ三百五拾餘種ヲ包有ス主トシテ亞米利加ノ熱帶地方、亞細亞、亞非利加ノ熱帶及半熱帶地ヨリ產出ス我秋海棠(Begonia Evansiana)モ其一種ニシテ千八百〇四年始メテ支那ヨリ英國ニ渡リ園藝上著キ美点ナキモ此屬中最モ寒ニ強キモノトシテ名アリ此屬ノ植物ハ何レモ莖葉共ニ柔軟多液性ニシテ葉ハ互生シ形狀稍不正形ヲナスモノ多ク邊緣全キモノ缺刻或ハ不齊鋸齒ヲナスモノ等アリテ一定セズ花ハ雌雄異體ニシテ概テ聚繖狀ヲナシ多數付着ス雄花ハ多雄蕊大小四瓣ノ中央ニ球狀ヲナシ雌花ハ稍三角形ヲナシ角部矢羽狀ニ突出シタル子室ノ上部ニ花瓣ヲ冠シ二或四ノ雌蕊ヲ有ス「ベゴニア」ハ上述ノ如ク雌雄別花ナルニヨリ從テ人工媒助ヲ施スニ易ク老練ナル媒助家ハ充分ナル注意ヲ以テ行フルハ殆ンド思フ儘ニ優良種ヲ作出シ得ベク最近參拾年間ノ進化改良ハ驚クベキモノニシテ艶麗ナルモノ續々出現シタルヲ以テ往時ハ自然生原種モ凡百五十種位ハ培養セラレタルモノナリシガ其先祖ナル原種ハ今ヤ全ク園藝界ヨリ忘却セラレ庭園ニ其跡ヲ斷ツニ至レリ斯ノ如ク微々タル野生種ヲ採リ來リ人工ヲ加ヘテ園藝上價値アル優良種ヲ作出スルハ園藝家ノ本領ニシテ殊ニ此「ベゴニア」ノ色彩豊富ニシテ鮮明ナル花形ノ千態万化直徑六吋乃至九吋ニ達スル大花ヲ出スニ至リシハ其進化最モ顯著ニシテ歐洲園藝家ノ技術誠ニ嘆賞ニ餘リアリトイフベシ「ベゴニア」ハ園藝上概略四種ニ區分ス第一鬚根即冬咲種第二半球根即「ソコトウ」種第三球根即夏咲種第四「ランクス」(Rex)即觀葉種是ナリ

今茲ニ横濱植木株式會社栽培ニ係ル品種ノ内優良ニシテ有名ナル種類七品ヲ撰拔シ各種ノ下ニ其性質來歴繁殖法
培養法等ヲ示サントス

第六十七圖「ベゴニア、グロブリー、ド、ローレイン」*Begonia Gloire de Lorraine.*

本種ハ鬚根ベゴニア中最モ名聲赫々タルモノニシテ之ト之ヨリ出タル變種數品ハ獨リ英國ノミナラス歐洲大陸及
米國ニ亘リ至ル所園藝界ノ寵兒トシテ年々數拾萬盛ニ繁殖セラレ園藝市場ノ需用ヲ充タセリ歐米園藝家中ニハ單
ニ此「ベゴニア」ノミヲ栽培シテ時々市場ニ搬出シ生計ヲ營ムモノ少カラズ文明國ノ花ノ需用盛大ナル想像ノ外ニ
アリ「ローレイン、ベゴニア」ノ本邦ニ渡リシハ明治三十六年横濱植木株式會社飯田想七氏ガ米國ヨリ歸朝ノ際
携帶シ來リタルモノヲ以テ始トス本邦ニ於テハ未ダ一般ニ其價値ヲ熟知セラレサルカ如キモ將來温室植物ノ知識
進歩スルニ從ヒ需用増進スルニ至ルヘシ

本種ハ千八百九十二年佛國ノ園藝家「ルモブーレン」(*M. Lemoine*)氏ノ手ニヨリ亞非利加南部ノ原産ナル「ベゴニア、
ドレツダー」(*Begonia Dreyer*)ト印度「ソコトラ」島産「ベゴニア、ソコトラ」(*Begonia socotrina*)ヲ配合シテ得
タル人工變種ニシテ園藝界ノ一大産物ト稱シテ可ナリ

「ローレイン」系「ベゴニア」ノ園藝界ニ衆望ヲ集メ園藝市場ニ適當スル所以ハ其花色鮮紅艶麗ニシテ枝振ノ嫵媚ナ
ルト枝或ハ葉ノ挿芽ニヨリ繁殖容易ナルト更ニ加フルニ十月頃ヨリ三四月ノ頃ニ至ルマテ連續花ヲ出シ永ク市場
ニ供給スルヲ得レハナリ

此系統ニ屬スルモノハ「ミセス、レオポールド、ド、ロスナルド」(*Mrs. Leopold de Rothschild*)、「ロツシュフ
オード」(*Roehford*)、「アマモリス」(*Ambria*)、「ターシノード、フール」(*Turkoid Hood*)、「ラ、パトニー」(*La Patrie*)、
「ボ、キング」(*The King*)、「コンカマンダー」(*Conquerer*)等アリ何レモ園藝市場ニ有用ナル種屬ナリ

繁殖法、「ベゴニア、ローレイン」系ノモノハ結實セザルヲ以テ葉或ハ枝ヲ挿シテ繁殖スヘシ二月ヨリ七月ニ至ル
マテ二週間毎ニ挿芽スルモ十月ヨリ三四月頃ニ至ルマテ絶ヘス順次開花セシムルヲ得ベシ又六月初旬前年ノ古
株ヨリ發生シタル若芽ヲ挿ストキハ優良ノ苗ヲ得ベシ

挿芽ヲナスニハ温室内ノ平箱ニ砂ヲ盛リ其上ニ葉又枝ヲ挿シ根ヲ下ニマテ能キ程度ニ濕テ與ヘ硝子ノ蓋ヲナシ日
光ノ直射セヌ場所ニ置キ凡シ二週間ニシテ根ヲ下ニモノナレハ其時ニ時半ノ小鉢ニ植出シ成長スルニ從ヒ三吋鉢五
吋鉢ニ植替フルモノトス勢力強キモノハ三吋ヨリ六吋鉢ニ直ニ移植シテ可ナリ又前年ノ切込タル古株ハ其大サニ
ヨリ八吋ヨリ拾吋鉢ニ植替フレバ立派ナル大株ノモノヲ得ヘシ五吋鉢ニ植替ヘタル時ヨリ細キ支柱ヲ立テ枝ヲ形
能ク縛付スヘシ而シテ通常温室内ノ溫度ハ華氏六十五度位ヲ適當トス

培養ニ使用スル土ハ黒土ト砂ト腐葉土ヲ等分ニ混合スヘシ
或ル園藝家ノ實驗說ニ因レバ枝ヲ挿シテ造リタルモノハ葉ヲ挿シテ造リタルモノヨリ一層枝出モ密ニシテ形能ク
尖塔形ニ成長シ葉ヲ挿シタルモノハ丸形ニシテ枝出稍粗ナリト云フ其内「ミセス、レオポールド、ド、ロスナ
ルド」(*Mrs. Leopold de Rothschild*)種ハ葉挿ノ方速ニ成長シテ早く市場ニ出スヲ得ベシト云フ

前種及「ロツシュフオード、アマモリス」(*Roehford's Ambria*)ハ現今市場ニ最モ好適ノ種類ナリト稱セララル又最近種

タル「ビー、キング」(The King)「ラ、パトリー」(La Patrie)「コンカレンシー」(Combray)ノ三種モ將來有望ノ優良種ナリトス

第六拾八圖「メゴニア、ゼ、キング」(Begonia The King)

本種ハ「ローレン、メゴニア」ヨリ出テタル一變種ニシテ前種ニ比シ全体一層大形ニシテ丈夫ナリ開花ノ期間殊ニ永ク最優良種ノ一ニシテ斯界ノ寵兒タリ

第六拾九圖「メゴニア、ターンホード、フール」(Begonia Turnhead Hoel)

本種モ前種ト同ジク「ローレン、メゴニア」ヨリ出テタル變種ノ一ニシテ性質略相等シキモ彼ノ鮮紅ナルニ比シテ此ノ雪白ナルヲ以テ大ニ珍重セラル

第七拾圖「メゴニア、プレジデント、カーノー」(Begonia President Carnot)

本種モ鬚根性ノ一トシテ前種ノ矮小形ナルト異リ半灌木性ニシテ培養ノ方法ニヨリテハ一尺以上九尺ニ成長ス佛國「リオン」ノ園藝家「クロビー」(J. Crozy)氏カ丹誠ニヨリ「ブザン」産「メゴニア、コクシニア」(B. coxiana)ト「メゴニア、オルビヤ」(B. albica)ノ兩原種ヲ配合シテ作出シタル優良種ニシテ佛國大統領「カーノー」氏ノ名ヲ冠シタルモノナリ

六拾度乃至七拾度ノ温室内ニ培養シ大ナルモノハ室内ノ柱ニ纏絡シテ成長セシムレバ高サ九尺餘ニ達シ燦爛タル珊瑚色ノ花多數大ナル穂ヲナシテ懸垂シ瓔珞ノ煌如タルニ比スヘク最美麗ヲ呈ス花ハ奇妙ニ殆ント全部堅實ナル雌花ナルヲ以テ數週間持續シテ凋落セス最良種ノ一トシテ園藝界ニ歡迎セラル晩春ヨリ夏期ニ亘リ日蔭ノ花壇ニ植出シ能ク成長ス

第七拾壹圖「メゴニア、センバーフ、ロレンス」(Begonia semperflorens)

本種モ鬚根性ノ一ニシテ矮性、小花多數ヲ着ケ枝葉密生シテ紅葉スルモノアルヲ以テ歐洲ニ於テハ晩春ヨリ夏期ニ亘リ花壇植物ノ下草或ハ花壇ノ縁廊植トシテ初夏多數ニ市場ニ販賣セラル本種ハ頗ル變化シ易キ種類ナレバ種々ノ變種アリテ花ヲ賞スルノミナラズ其葉ヲ深紅ニ染メ美ナルモアリ「ベルノン」(Verona)又ハ「クリムソン、ゼム」(Grimson Gem)ノ如シ花色紅ニ濃淡アルノ外白色種アリ種子或ハ挿芽ニヨリ容易ニ繁殖ス原種ハ南米「ブラジール」産ニシテ千八百二十九年ニ發見セラル

第七拾貳圖「メゴニア、ソコトラナ」(Begonia socotrana)

本種ハ印度洋亞刺比亞海岸ニ接近スル「ソコトラ」島ノ原産ニシテ千八百八十年蘇國「エデンバラ」植物園長「バルフォール」博士カ同島植物探見ノ際採集セラレ他ノ植物ト共ニ英國「ヤウ」植物園ニ送付セラレ同年十二月同園ニ於テ始メテ開花セリト云フ本種ハ半球根即冬咲種ニシテ根部ニ小球塊ヲナシテ附着シ各球ヨリ發芽繁殖ス充分成

長シタルモノハ葉ノ直徑一尺ニ達シ花ハ愛スヘキ桃色ニシテ徑二吋ニ至ル冬期温室内ニ自由ニ開花ス本種ハ夏咲球根「ベゴニア」ノ進化改良ト對峙シテ冬咲「ベゴニア」ノ改良ニ大功ヲ奏シ園藝界ノ一大發見トシテ喧傳セラレ、所以ハ此種ヲ親トシテ人工媒助ニヨリ作出シタルモノハ何レモ優良品タルヲ示セルガ爲ニ外ナラズ現ニ第六十七圖「ローレイン、ベゴニア」ハ此種ニ亞非利加南部ノ産「ベゴニア、ドレゲー」(*B. socotrana*) × *B. Dreyfusii* ナ配合シタルモノナリ其他之ヨリ出タル優良種ヲ擧クレバ「トリオムフ、ド、ルモヤン」(*Triomphe de Lemaitre*) = *B. socotrana* × *B. Roehlii* 「アモン、コール」(*John Hunt*) = *B. socotrana* × *Fringolosa Douvillei* = 「グロアー、ド、ター」(*Gloire de Scaram*) = *B. socotrana* × *subpeltata* 等ノ如キ然リ。

本種ノ有望ナルヲ見込ミ媒助ヲ試ムルモノ其當時四方ニ起リシカ第一若ニ成功シタルモノハ「ジョン、ホール」氏 (*John Hunt*) ニシテ氏カ墨西哥産「ベゴニア、インカーナタ」(*B. incana*) ニ此種ノ葯粉ヲ接込ミ配合シテ得タル良種ハ千八百八十二年「オータムン、ローズ」(*Autumn Rose*) ト稱シ冬咲「ベゴニア」變種ノ開拓者トシテ園藝界ニ雄ヲ示セリ次ニ出タルモノハ「ジョン、ホール」ト稱スル變種ニシテ今ニ優良品トシテ鍾愛セラル

第七十三圖 球根ベゴニア (*Tuberous Begonia*)

球根「ベゴニア」ノ園藝上ノ變種ハ現今歐米園藝界ニ於ケル夏咲植物トシテ最歡迎セラル本種ノ如ク改良ノ速ニシテ廣ク流行ヲ極メシモノハ求メテ他ニ類ヲ見ズ是レ其色彩ノ豊富ニシテ雪白ヲ始メ淡紅、深紅、黃色、薄黃、橙黃、色等具ヘザルナク殊ニ一種妖艶ナル光輝ヲ放テ一見人ヲシテ恍惚タラシムルト其形狀ノ千差萬別單瓣複瓣椿花ノ

如キアリ薔薇花ノ如キアリ或花葵ノ如キアリ形容ノ變化擧テ説クヘカワサルモノアルニヨル大ナルモノニ至リテハ直徑九吋ニ達スルアリ何レモ元ハ質素ナル野生種ヲ採リ來リ人工媒助ニヨリ交接セシメ進化改良シタル人工的變種ニシテ其原種ヲ尋ヌレハ主トシテ次ノ六種ヲ使用シタルモノトス即チ「ベゴニア、ボリビエンシス」(*Begonia boliviensis*) 「ベゴニア、ピアセー」(*B. Pearcei*) 「ベゴニア、ローセーフロウ」(*B. roseiflora*) 「ベゴニア、クラーク」(*B. Clarkei*) 「ベゴニア、ピーナー」(*B. Fitchii*) 「ベゴニア、ダビシー」(*B. Davisii*) 是ナリ而シテ是等ノ原種ハ何レモ南米「メリユ」 「ボリビア」ニ亘ル「アンデース」山ノ海拔壹萬千尺ヨリ壹萬三千尺ノ幽邃ナル溪間ノ野生種ヲ採集シ來リタルモノニシテ「ベゴニア、ピアセー」(*B. Pearcei*) ノミ黃花ニシテ他ハ皆淡紅及紅色ノモノトス此採集ニ從事シタル功勞ハ主トシテ英國園藝家「ピーナ」社ヨリ派遣セラレタル植物探見者「ピアース」氏 (*Pearce*) 及「デビス」氏 (*W. Davis*) ニ歸スルモノトス

右六種ノ内第一種「ベゴニア、ボリビエンシス」(*B. boliviensis*) ハ千八百六十五年「ピアース」氏ニヨリ「ボリビヤン、アンデース」山上ニ發見セラレ始テ英國ニ輸入シタルモノニシテ此種カ即現今最園藝界ニ推賞セラレ、球根「ベゴニア」ヲ作出スル爲ノ人工媒助ニ使用セラレシ第一ノ先祖トシテ尊崇セラル而テ始メテ此媒助ニ從事セシ功勞者ハ「ピーナ」社「セデン」氏 (*John Seden*) ニシテ同氏ハ之ニ一種無名ノ「アンデース」山種ヲ交接シ千八百六十九年六月英國ニ開催セラレタル新種植物展覽會ニ「ベゴニア、セデニー」(*B. Sedenii*) ト稱シテ出陳シ英國園藝協會ヨリ銀牌ヲ受領シタリ此時ヲ以テ人工ニヨリ球根「ベゴニア」ヲ作出シタル濫觴トス爾來幾多ノ園藝家ニヨリ媒助ヲ試ミラレ最近五十年間ニ此驚クヘキ進化改良ヲ成功セシメテ當今無數ノ優良種市場ニ現ハル、ニ至リタルハ驚

曠ニ値スルモノトイフベシ

繁殖栽培法、球根「メゴニア」ヲ多數ニ繁殖スルニハ種子ニ因ルヲ以テ簡易トス種子ハ細小ニシテ褐色ナル塵埃ノ如シ播種スルニハ一二月ノ頃日中ハ華氏六十五度乃至七十度夜間六十度位ヲ保ツ温室内ニ於テ平箱ニ砂勝ノ輕鬆ナル上ニ種子ヲ撒布シ程能ク濕ヲ與ヘ硝子蓋ヲナシ日光ノ直射セヌ場所ニ安置シ發芽シテ子葉稍育チタル時ヲ見斗セ尖リタル箸ヲ以テ同様ノ土ニ凡半時位ノ距離ニ移植シ充分根付ク迄ハ灌水ニ最モ注意ヲ要シ強キ日光ヲ避クベシ漸ク成長シテ取扱ニ便ナル大サニ成長シタル時ハ三時鉢ニ植出スベシ土質ハ黒土ニ腐葉土ト細砂ヲ等分ニ混シタルモノヲ使用ス温度ハ常ニ播種ノ時ト同様ニシテ日々葉上ヨリ灌水シテ成長ヲ促スルハ四月下旬ニ至レバ相應ノ大サニ生育ス此時ヨリ漸次温度ヲ下ゲ適度ノ光線ト空氣ヲ與ヘ植物ヲ堅硬ナラシムベク斯クシテ五六月ノ頃市場ニ出スナ得ベシ球根最初ノ一年ニハ直經壹吋位ニ成長スルモノナレハ翌年早咲ノ爲メ其球根ヲ一二月頃三寸鉢ニ植ヘ温室ニ培養セハ四五月頃ニ至リ開花スルモノナリ又有名ノ良種ヲ繁殖スルニハ挿枝或ハ球根ノ分切ニ因リ行フベシ



67. BEGONIA GLOIRE DE LORRAINE

PL.43.



68. BEGONIA THE KING.
69. " TARNHORD HOOL.



70. BEGONIA PRESIDENT CARNOT.



71. BEGONIA SEMPERFLORENS, VAR.



72. BEGONIA SOCOTRANA.



73. TUBEROUS BEGONIAS, HYBRIDS.

大正三年二月一日印刷 (每月一回發行) 各輯定價金壹圓
大正三年二月五日發行

不許複製
製複寫

著作權 橫濱市中村町二十一番地
發行所 橫濱植木株式會社
右社長 鈴木 濱吉
發行所 橫濱植木株式會社
振替口座東京三九〇番
東京市本郷區丸山町四番地
印刷所 秀美堂印刷部

終

